

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	情性で自走したストレッチャーが救急車後部に衝突しテールランプを破損した事案
3. 体験した事例の中心的要素	搬送頻度の多い医療機関へ傷病者を収容後、いつものようにストレッチャーを救急車内へ収容するため移動中、操作をしていた隊員2名のうち先行側の1名はバックドア開放のためストレッチャーから手を離し、後側のもう1名は付近に置いてあった資機材を回収するためにストレッチャーから手を離したことにより、情性で自走したストレッチャーが救急車に衝突しテールランプを破損したものの。
4. 体験した事例の原因・理由	搬送頻度の多い医療機関であり、慣れからくる隊員間の声掛けの欠落と先行側の隊員は後側の隊員が手を離すはずがない、後側の隊員は先行側の隊員が保持しているから大丈夫だろうとの思い込みが主な原因と思われる。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。(大丈夫だろうと思った。)
------------------	------------------------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	令和5年8月19日 午前10時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋内
4. 体験した事例の種類	
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	激突
7. 事例体験時の活動	救急撤収
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	その他:傷病者病院収容後の資器材撤収中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[50]歳、勤続年数[32]年、現場経験年数[32] 年、階級[消防司令] 同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[29]歳、勤続年数[7]年、現場経験年数[4] 年、階級[消防副士長] 同様の活動 [頻繁]、任務 [機関員]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	A	ストレッチャーを先行して撤収のため操作	
経過2	B	A同様ストレッチャーの後側に付き撤収のため操作	
経過3	A	ストレッチャーから手を離し、救急車のテールゲートを開放	
経過4	B	ストレッチャーから手を離し、付近に置いてあった資機材の回収に行く	
経過5		惰性で自走したストレッチャーが救急車後部のテールランプに衝突	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

他隊(員)との連携活動がうまくいった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	はい
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

